

平成 33 年度以降の長岡技術科学大学における入学者選抜について【予告】

長岡技術科学大学では、平成 33 年度以降の入学者選抜において、本学アドミッションポリシーに基づき、「学力の 3 要素」(「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」)を、より多面的・総合的に評価するため、以下のとおり入試方法を変更します。

1. 入試区分

これまで実施していた入試の呼称を下記のとおり、変更します。

(変更前)	(変更後)
一般入試	一般選抜
推薦入試	学校推薦型選抜

2. 一般選抜

(1) 一般選抜における「大学入学共通テスト」の活用について

一般選抜において、「大学入試センター試験」に代わる「大学入学共通テスト」を判定に活用し、新たに導入される記述式問題(国語、数学)も評価の対象とします。

なお、「大学入学共通テスト」の受験教科・科目は、これまでの「大学入試センター試験」と同様に、5教科7科目とします。

(2) 英語認定試験について

一般選抜において、英語の4技能を総合的に評価するため、英語認定試験の結果に基づき、大学入学共通テストの英語の成績に加点します。

(3) 一般選抜における個別選抜について

一般選抜における個別選抜では、現行の数学、理科とともに、すべての学習の基礎となる「思考力・判断力・表現力」を評価するため、大学入試センターが提供する国語(高度な記述式試験)を課すこととします。

(4) 調査書、志願者本人が記載する資料について

学力の3要素を多面的・総合的に評価するため、調査書、志願者本人が記載する資料を活用します。

3. 学校推薦型選抜

(1) 調査書、推薦書、志願者本人が記載する資料

学力の3要素を多面的・総合的に評価するため、調査書、推薦書、志願者本人が記載する資料を活用します。

(2) 小論文

思考力、判断力、表現力を評価するため、小論文を課します。

(3) 面接

人物、適性及び基礎学力を評価するため、面接を課します。

以上